

上手に牛乳パックを開こう！

練馬区の小・中学校では、牛乳パックのリサイクルに取り組んでいます。
給食で牛乳を飲んだら、牛乳パックを開いて、洗って、乾かして・・・という流れで行っています。
牛乳パックのリサイクル作業は、毎日のくり返しです。牛乳パックを上手に開けられるよう、ご家庭で練習してみませんか？

給食用牛乳パックは小さくても リサイクルすると次のようなメリットがあります



給食用牛乳パック約20枚で、
1ロールのトイレットペーパーができます。



給食用牛乳パックには、とても上質のパルプが
使用されているので再生品の品質が向上します。



給食用牛乳パック3枚で、
エアコン1時間分に相当するCO₂が削減できます。

このやり方をマスターすれば、
1リットルの紙パックでも
はさみいらずで開けることができます！



牛乳パックの開き方



①牛乳パックの上を
開けます。
左右の天面を開きます。
反対側の天面も同様に
開きます。



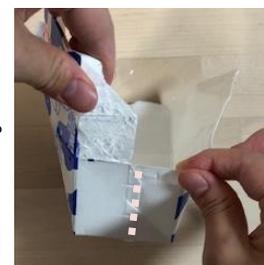
②ストロー穴の右側
を縦に開けます。
のりづけをはがすよう
に、下まで開けます。



③底を真ん中あた
りまで開けます。
ストローの方向に向
かって開けます。



④底の△部分を
がします。
開いた部分をYの形に
します。両端をもつ
て、外側に開きます。
少し力がいります。



⑤底を下から見
て、縦にはがしま
す。
のりづけをはがすよ
うに、下まで開けま
す。



⑥底に残っている
三角の面をはがし
ます。
のりづけをはがすよ
うに左右開きます。



きれいにひらきました！



こんなかんじで
ひらきます

